

花は死ぬ時に  
赤い血を流す。

# 中川幸夫

## 没後10年回顧展

消えない衝撃と記憶



作品：罌 セラク（チューリップ、桜模写）1976

2022年3月23日(水) - 4月30日(土)

10:00-17:00 (入場は16:30まで。月・火・休み)

大人 1,000円 学生/20歳未満 500円 ※価格はすべて税込

特別イベントと特別講演の日は、観覧のみの受付はありません。詳細は右記をご覧ください。

●コロナ対策として、入場者が20名以上になった場合は入場を制限させていただきます。  
入場の際は、マスク着用、手指消毒とご連絡先の記入をお願いします。

会場・SHONAN 喃の風 神奈川県鎌倉市鶴沼橋1-9-10  
江ノ電石上駅から徒歩3分  
主宰・イメージ・テン (代表 谷光 章)

特別イベント(要予約。3月1日から予約開始。定員30名)

3月26日(土)	公演 18:00~19:00
花道家・上野雄次	展覧会観覧は 16:30~17:45 (開場16:30より)
「花いけ」パフォーマンス	3,000円(展覧会観覧料含む)

特別講演(1日2回講演。要予約。3月1日から予約開始。各回定員20名)

4月3日(日)	講演 13:00~14:00
森山明子 (武蔵野美術大学教授、デザイン評論家)	展覧会観覧は 11:30~13:00 (開場11:30より) ※コロナ対策による入場人数制限のため14:00に講 演終了次第、入れ替え制とさせていただきます。
4月9日(土)	講演 15:00~16:00 (開場14:20より)
石田敏士 (いけばな評論家)	展覧会観覧は 16:00~17:00 (どちらかをお選びください)
4月16日(土)	講演 2,000円(展覧会観覧料含む)
実川暢宏 (文芸評論家、自由が丘美術館館長)	



# 中川幸夫 没後10年回顧展

いけばなの既成概念から離れ、突き抜けた前衛的表現をしたアーティスト中川幸夫。唯一無二の構想的な作品を数多く残した中川からのメッセージ。没後10年の今、あらためて、それを振り返る。

I 生けるガラス ガラスを用いた生命の表現 ①、②

II いけばなと書 中川自身の撮影による前衛的「いけばな」と渾身の書 ③、④、⑤

III 魂の叫び 中川の魂がほとばしる言葉が充滿する

——コラボレーション：中川幸夫へのオマージュ2 杉山啓子銅版画作品

IV 中川幸夫を知る 映像  
「中川幸夫、いけばな、花、創造について語る」

——特別展示：国宝如庵「金箔ヤシ」⑥

①、②撮影：高橋 幸



①追る光(ガラス)1980 ②うみぼうず(ガラス) ③霞の山(チューリップ)1989 ④漢筆(はんか)1997 ⑤金箔ヤシ(国宝如庵)1985 ⑥弥生(大玉松、弥生土器)1982

中川幸夫(なかがわ・ゆきお) 1918年、香川県丸亀市生まれ。幼少の頃、香椎カリエスにかかる。20歳代から油坊の華道を学び始める。戦後、作庭家の重森三玲に認められ脚光を浴び、33歳で油坊を脱退。その後は活版屋に属せず、いけばなを中心に、多彩な創作活動を行う。2012年死去。享年93歳。



## 中川幸夫へのオマージュ1

特別イベント(要予約、3月1日から予約開始、定数30名)

### 花道家・上野雄次「花いけ」パフォーマンス

3月26日(土) 18:00~19:00 3,000円(税込)★観覧会観覧料含む。

●常に意識する存在であった中川幸夫への想い・イメージを上野独自の「花いけ」で表現。

上野雄次(うえの・ゆうじ) 1967年京都府生まれ。今、もっとも注目される気鋭の花道家。前史河原京に強く影響を受け華道を学び始める。国内、海外とも数多くの制作活動・展覧会を展開。



## 中川幸夫へのオマージュ2

会期中、常時展覧

### 版画家・杉山啓子「植物をモチーフにした表現」でのインスタレーション

●中川の言葉に呼応するイメージで植物の銅版画を制作。「III 魂の叫び」の部屋にて。

杉山啓子(すぎやま・けいこ) 植物をモチーフにした銅版画制作を中心に活動する現代美術家。英国王立美術大学(RCA, London)にて銅版画を学ぶ。様々な「空間」表現に挑戦。

特別講演(要予約、3月1日から予約開始、各回定員70名)

4月3日(日)	森山明子 (武蔵野美術大学教授、デザイン評論家) 「いけばな作家・中川幸夫の実像」
4月9日(土)	石田敦士 (いけばな評論家) 「〈現代いけばな〉の未来」
4月16日(土)	実川暢宏 (光原屋自由が丘画廊店主) 「画廊店主と作家・中川幸夫」

各2回講演 13:00~14:00 (どちらかをお選びください)

15:00~16:00

2,000円(税込)★展覧会観覧料含む。

●観覧時間などの詳細は、表裏をご覧ください。

## 会場 SHONAN 晴(nan)の風

〒251-0024 神奈川県藤沢市鵜沼橋1-9-10 (江ノ電 石上駅から徒歩3分)

ご予約・お問い合わせ: イメージ・テン

fwie3377@nifty.com 携帯 090-3802-2760

## SHONAN 晴(nan)の風

未来に向かって、ある時は楽しく、ある時は心地良く想いを届けてくれる風。そんな風を感じる場を目指してオープン。アート・パフォーマンスなどの発表、自由なコミュニケーション活動の拠点としてのフリースペース。5月以降のご利用募集中。

